



堺東ロータリークラブ

創立 昭和47年4月25日
 例会日 毎週火曜日12:30～
 例会場 〒591-8025 堺市北区長曾根町130番23号
 堺商工会議所2階 Tel. 072-258-5581
 事務所 同上4階 Tel. 072-258-1021 Fax. 072-258-9189

2014～15年度 会長 小寺 政信
 副会長 中村 清嗣
 幹事 高松 慶暢
 記録会報委員長 藤田 隆生
 Eメール s.eastrc@peach.ocn.ne.jp
 http://s-erc.com/

2014～15

第2071回例会 平成27年3月24日

No.33 通刊No.2071

会長の時間 中村 副会長

本日の例会

RCソング「堺東ロータリーの詩」

卓話【大相撲 行司の世界】
芝山 会員

次回4月7日の予告

【インフォメーション／雑誌広報委員会】
咲山 委員長

3月17日の記録

RCソング 「四つのテスト」

お客様紹介 本日はいらっしゃいません

出席報告

全会員数 30名	本日の出席者 19名
出席免除者5名(出席3名)	本日の欠席者 9名
出席率67.8%	2月17日の修正出席率100%⑧

●訃報／堺フェニックスRC 中弥好美名誉会員が3月10日にご逝去されました。

●本日は小寺会長がお休みですので、代役を務めさせていただきます。

小寺会長は、堺11RCの互輪会に阪上会員、林会員、奥野会員共々参加して頂いております。堺東RC名誉のためにも、個人賞、団体戦の優勝を期待したいと思います。

●本日の卓話、宮園会員、八百会員、ご苦労様です。宮園会員におかれましては入会早々の卓話、楽しみに拝聴させていただきます。

●最近、年のせいか世の中の流れが速く感じております。あの鳴り物入りで堺浜に進出したシャープが、数年前に液晶部分を台湾の会社に売却し、今回は太陽電池からも撤退し会社を売却するというニュースを聞きました。あのような大企業であってもトップの判断で大きく変わるものだと、物事の流れの速さに驚いています。



2014-2015年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーに輝きを

RI会長 ゲイリー C. K. ホアン

第2640地区ガバナー 辻 秀和

「四つのテスト」

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

委員長報告

特筆する報告はありません

幹事報告 高松 幹事

- 宮園会員の会員名簿用リフィルを各位の棚に配布しています。
- 『地区・「正常化する会」からの文書』の配布希望をあらためて回覧にて伺います。

次期幹事報告 三重野 副幹事

- 次年度の組織表を各位の棚に配布しています。次年度一年間、宜しくお願いします。

SAA報告



吉澤会長ILKト／宮園会員、八百会員、拝聴させて頂きます。

今野様に写真を頂き感謝。

中村副会長／宮園会員、八百会員、卓話 ご苦勞様です。

小寺会長お休みの為、会長代理を務めさせて頂きます。宜しくお願い致します。

江口様に写真を頂き感謝。

高松幹事／本日のインフォメーションと卓話を楽しみにしています。

皆様のご厚意に感謝いたします。

江口会員／宮園会員の卓話、楽しみです。

八百会員、ロータリー財団インフォメーションご苦勞様です。

橋本会員／宮園会員、卓話よろしく。

八百会員、インフォメーションご苦勞様です。

市平会員／宮園、八百会員、卓話、楽しみです。

上松瀬会員／宮園会員、八百会員、本日の卓話ご苦勞様です。

北野会員／宮園会員、卓話、楽しみにしています。

八百会員、インフォメーション、ご苦勞様です。

松永会員／八百会員、インフォメーション、ご苦勞様です。

宮園会員の卓話「私の仕事」とても楽しみにしています。

三重野会員／宮園会員、卓話、楽しみです。

中野会員／宮園会員の「私の仕事」、八百会員のインフォメーションを聞けず残念。

早退をお許しくください。

咲山会員／宮園会員、八百会員、卓話ご苦勞様です。

江口様に写真を頂き感謝。

佐竹会員／宮園会員、私の仕事、楽しみにしています。

八百会員、インフォメーションお疲れ様です。

芝山会員／宮園会員の卓話、楽しみです。頑張ってください。入会早々の卓話、大変だと思います。

寺山会員／本日の卓話「私の仕事」宮園会員、八百会員のロータリー財団初級インフォメーション、ご苦勞さんです。

吉村会員／宮園会員さん、八百委員長の卓話、楽しみです。

皆様にいつも良くして頂いて感謝申し上げます。

結婚記念日祝いを頂き感謝!!

早退お詫び申し上げます。

累計 1,325,000 円

卓話① 宮園 会員

「私の仕事」



保険代理業とは

金融庁及び保険会社が定める一定の資格を有し、保険会社と対等の立場で保険商品をお客様に提供・締結する仕事です。

ほぼ全ての保険種目を扱うのですが、生命保険について一つだけお話ししたい事があります。生保は損保と違って締結権が有りませんので、契約直後に何らかの病気でお亡くなりになった場合は告知(持病・既往症)内容を調べられて、少しでも疑いが出れば支払い停止や締結拒否といった事態になる可能性が有ります。

多くの場合は掛かり付け医師や近所の病院に診てもらった後に亡くなりますので、持病・病歴が全て明るみになってしまうからです。

ヤバイッ!と思ったら、少し遠くの診てもらったことの無い病院へ行きましょう。ほんつとにオススメです。

疑われる事無く保険金給付を受ける場合は、第一回目保険料を支払った後に保険金を受け取るので、月払い契約なら一ヵ月分・年払い契約なら一年分・全額払い契約なら全額を払わなければなりません。

こうなると月払いより年払いの方が得とは限らないですよネ。

次に自動車保険で最高割引20等級の方が事故で保険を使うと、少し前から保険料が1.8倍ぐらいに跳ね上がるようになりました。割引も17等級に下がりますので、それが元に戻るまでに3年間かかるわけです。金額換算すると何万円～何十万円の差が出ます。これがもう少し等級の低い(保険料が高い)方だと恐ろしい事になるわけです。

そこで一言!その事故、本当に保険を使わないといけない事故なの?

前述の等級ダウンによる保険料上乗せ総額が25万円だとしたら、相手の修理代10万円、自分の修理代7万円、治療費50万円の場合、治療費は自賠責保険から120万円まで出ますので問題はありません。双方の修理代が17万円なので保険を使うと8万円損をする計算になります。こんなケースが沢山ありますのでいつでもご相談ください。

【プロ保険代理店ミヤゾノエージェンシーと 他 代理店との差別化】

住宅購入をお考えのお客様に、フラット35(低金利固定型長期住宅ローン)融資手続・火災保険の提案・ファイナンシャルプランナーによる返済及び貯蓄の相談、高齢者や障害者の介護、住宅医療相談も承っております。

また、自動車事故、損害賠償責任事故、労災事故でお困りの方、保険会社とトラブル、また板金修理も承っております。

以上が私の仕事です。



「ロータリー財団 初級 インフォメーション」



●ロータリー財団の使命

- ①教育の推進
- ②きれいな水の提供
- ③平和の構築
- ④母子の健康の支援
- ⑤地元経済の支援
- ⑥疾病の予防

●財団への寄付

- ①年次寄付
- ②恒久基金
- ③ポリオプラス基金

●資金配分のためのシェアシステム

- ①地区 財団活動資金
 - ・地区補助金、グローバル補助金
 - ・ロータリー平和フェロシップ
 - ・ポリオプラスへの寄贈
- ②国際 財団活動資金
 - ・ポリオプラスへの上乗せ
 - ・ロータリー平和センターへの上乗せ
 - ・グローバル補助金への上乗せ
 - ・パッケージグラント
 - ・その他の財団プログラム

リベリア エボラ収束後も続く闘い

エボラ出血熱の大流行により、犠牲者が3,600人を超えたリベリア。この数カ月で新規感染数は減少し、11月には政府が非常事態を解除しました。しかし、エボラの流行を完全に食い止めるには、なすべきことがまだ多く残されています。

リベリアの首都モンロビアで最初のエボラ出血熱の感染者が確認されたのは昨年6月。感染性も死亡率も高いエボラの拡大を、限られた医療システムしかないこの国で抑えられるのか。この懸念は的中し、感染者数は倍増、都市部でのエボラ拡大のすさまじさを物語ることとなりました。エボラが大都市を脅かしたのは、昨年3月の西アフリカが最後でした。「エボラ感染の広がりをどうすることもできなかった」モンロビア・ロータリークラブ会員、デビッド・フランクフォートさんはこう語ります。「ここでは、エボラ出血熱に対応できる十分な研修を受けた医療従事者も、適切な医療設備も不足していました」

感染拡大を食い止めるために直ちに活動を開始したモンロビアのクラブは、10月までに非接触の赤外線体温計200個、検査手袋1万枚、手洗い用の注ぎ口付プラスチックバケツ100個、医療従事者用のゴム長靴120組、マットレス80台、エボラ対応車両の無料ガソリン券、学校閉鎖のために自宅に待機している子どもへの本を寄贈しました。

会員53人のこのクラブは、エボラ患者、医療従事者、支援スタッフへの現地でのサポートを充実させるために、保健・社会福祉省と直接協力しています。「感染者が出始めたとき、救援が来るのをただ待つのではなく、自分たちで緊急行動計画を立てました」とフランクフォートさん。「このような緊急時にこそ地域社会の役に立てるのがロータリークラブだと、身をもって示す使命感を感じました」

モンロビアのロータリークラブ(ロータリーが提唱する若者の奉仕クラブ)も協力し、エボラ感染の予防方法や家庭での対策についての認識向上を目指した戸別訪問キャンペーンを実施。この取り組みは、リベリア看護師協会が後援しました。

さらに、世界中の多くのクラブからも支援が寄せられ、中でも英国のマーロウ・ロータリーからは113,000ドル以上の寄付が寄せられました。感染減少も、対応の手を緩めず、世界保健機関

(WHO)によると、最も深刻な打撃を受けたリベリア、シエラレオネ、ギニアの3カ国での死者数は8,620人以上。エボラ出血熱は、血液や体液との接触によって感染し、嘔吐、下痢、体内出血といった症状を引き起こします。現在、有効な治療方法はありませぬ。

何カ月にもわたる緊急対応の結果、新たな感染者数は減りつつあります。しかし、モンロビア・ロータリークラブの会員で、保健大臣のシニアアドバイザーを務めるウィリアム・マーティンさんは次のように話します。「一番の懸念は、国境付近の貧しい地域で越境者が絶えないことです。リベリア国内で感染をなくすだけでは十分ではありません。政府は、いつ起こるかわからない感染に備えて万全な態勢を整える必要があります」

今年創立50周年を迎えるモンロビアのクラブは、エボラと闘う活動を続けていく決意を固めています。マーティンさんは「これまでの活動の成果を誇りに思う」としつつも、「しかし、ここで引き下がるわけにはいきませぬ」と話します。クラブは、エボラで親を亡くした孤児のための養護施設に8万ドルを寄付するほか、リベリア最大の病院であるジョン F. ケネディ・メディカルセンターに

感染者治療用の酸素濃縮器を寄贈し、保健と社会福祉の分野の奨学金を提供するなど、モンロビアでの長



期的な支援に向けた活動を計画しています。

人口440万人のリベリアでは、300人以上の医療従事者がエボラ熱に感染し、うち178人が死亡。エボラ流行前でさえ10万人に一人しか医師がいなかったことを考えれば、今回のエボラの流行がこの国にいかに深刻な打撃を与えたかがわかります。ちなみに、WHOが推奨する医師の数は最低600人に一人とされています。

クラブの活動が緊急の救援から長期的な支援へと移行する中で、会員らは、政府の手が届かないところで支援活動を続けていきたいと考えています。「地域社会での支援と認識向上が中心となるでしょう。人びとがエボラ出血熱について正しい知識を持つことが大切です。流行が再び起これば、この国への打撃はより一層悲惨なものとなるでしょう」

近隣クラブ例会変更

3月24日(火) 堺泉ヶ丘RC【サンパレス】18:30

3月27日(金) 堺北RC【パソタロン(魚太郎三國ヶ丘)】12:30

3月26日(木) 堺清陵RC【ホテル第一堺】18:00

4月16日(木) 堺清陵RC【ホテル第一堺】18:00

当クラブ/3月31日例会は休会です。